

(要綱別表1)

優良工事審査基準

部 門	評 価 項 目	内 容	評 定 点 数	評 定 点 区 分				
				優		良		普通
				特に優れている	優れている	やや優れている	良好である	普通
1. 品質の向上	技術固有	・特殊な工種及び工法(新工法、機器類、新材料等)の工夫	5	4	3	2	1	
	自然条件	・湧水、地下水の影響、地盤の影響および気象条件等の影響を受けての工夫						
	管理関係	・品質管理の工夫、施工後の維持管理等に配慮した工夫						
	その他							
2. 施工性の向上	技術固有	・特殊な工種及び工法(新工法、機器類、新材料等)の施工	5	4	3	2	1	
	社会条件	・交通、地下埋設物、作業スペース等の厳しい制約を受けての施工						
	施工関係	・施工方法の工夫 ・施工環境の改善、仮設計画の工夫 ・関連事業間の調整						
	管理関係	・施工管理の工夫						
3. 安全性の向上	安全衛生関係	・安全衛生(安全施設、安全教育、作業環境、その他の工事関係者や工事関係者以外の事故防止等)関係の工夫	5	4	3	2	1	
	現場での対応	・災害等での臨機の処理						
	その他							
4. 担い手の確保・育成	担い手対策	・担い手確保につながる広報(見学会等)の実施 ・女性や若手の育成につながる創意工夫	5	4	3	2	1	
	労働環境改善	・ICT等による、生産性向上に向けた取組み ・週休二日確保のための創意工夫						
	その他							
5. 環境・景観への配慮	景観性	・地域の特性や景観を生かした施工	5	4	3	2	1	
	環境保全	・自然環境保全や動植物の保護に配慮した施工						
	その他							

- ※ 1. 事業者は、他の事業者の模範となる事例について、5つの部門のうち1つの部門について優良工事説明書(要綱様式2)に記入して申し出る。
- ※ 2. 上記申出内容については、工事成績評定の「品質」や「出来ばえ」において、一定の水準を満たす工事であること。
- ※ 3. 各部門においては、取り組んだ工夫により実現した、具体的な効果も含めて評定する。
(etc. ○○の工夫を行った結果、長期耐久性の確保につながった、
○○の工夫を行った結果、○○日の工期短縮につながり、利用者の利便性が確保され、
現場の週休2日も達成された、
○○の工夫を行った結果、工事関係者や、工事関係者以外の事故防止につながった等)
- ※ 4. 「4 担い手の確保・育成」、「5 環境・景観への配慮」部門においては、それぞれの目的に応じた取組みにより、他の模範とするに足りるものを評定する。
- ※ 5. 設計図書や総合評価落札方式による技術提案により契約条件となっているものは評価しない。また、各種法令や現場条件等により取り組んだ工夫においては、特筆すべき措置およびその効果がない場合は評価しない。